# 参考資料

## ●検討の経緯

JR古賀駅東口周辺地区のまちづくりでは、これまでにまちづくり基本計画、整備基本計画が策定されています。令和4年度は、皆さんの意見をま ちづくりガイドラインに反映するため、古賀駅東口周辺に関わる各種団体(交通事業者、商業事業者、学校、警察など)からご意見をいただく場として「ガ イドライン策定会議|や、広く市民の皆さんからご意見をいただく場として「市民ワークショップ(全2回)|等を通して検討を進めてきました。

令和元年

ニビシ醤油(株)と古賀市による まちづくりの検討に関する

協力協定を締結



古賀駅東口においてまちづくり の検討を本格的に開始



JR古賀駅東口周辺地区

まちづくり基本計画

策定



まちづくりの方向性や整備の実 現に向けたコンセプト、土地利 用方針などを整理

令和3年度

JR古賀駅東口周辺地区

整備基本計画

策定



道路や駅前広場、公園など都市 基盤の整備方針を整理



令和 · 年度

JR古賀駅東口周辺地区 まちづくりガイドライン



将来の利活用やシーン、望まれ る機能についての市民意見等を 反映整理

#### 令和4年度の検討経緯

令和4年5月 第1回 JR古賀駅東口周辺地区まちづくり ガイドライン策定会議

令和4年7月

「こがの未来の話をしよう」古賀駅東口の居心地 の良い空間づくりに向けた市民ワークショップ (第1回)

令和4年9月

「こがの未来の話をしよう」古賀駅東口の居心地 の良い空間づくりに向けた市民ワークショップ (第2回)

令和4年11月

第2回 JR古賀駅東口周辺地区まちづくり ガイドライン策定会議

令和5年2月 JR古賀駅東口周辺地区まちづくり ガイドライン報告会

## 市民ワークショップ

「こがの未来の話をしよう」古賀駅東口の居心地の良い空間づくりに向けた市民ワークショップ(全2回)

## ●第1回開催日時、主な検討事項

開催時期	検討事項等
第1回 令和4年7月	・公園広場の利用シーンや活動シーンのイメージ(日常/イベントなど)・イメージを実現するために必要な機能や設備

### ●参加人数

・59 名

## ●写真









### ●主な意見

#### 1. 公園に必要な機能など

- ・暑さを遮る木陰や庇
- ・安らげる芝生広場
- ・キッチンカーや屋台をおけるスペースや設備
- ・こどもが遊べる遊具・広場
- ・多世代が活動を発表できるイベント広場やステージ
- ・自然や四季を感じられる空間
- ・駅から生涯学習ゾーンまでの歩きやすい環境
- ・防災面での配慮

#### 2. 公園や周りにあったほうがよい建物・施設

- ・賑わいを生むカフェ、物販、飲食テイクアウト、工業団地と連 携した店舗
- ・人々の活動・交流を支えるコミュニティ施設
- ・子育て支援・保育施設
- ・使いやすく、快適なトイレ

#### 3. 望ましい空間や整備の役割

- ・安心安全に過ごせる、子どもたちを見守れる公園
- ・夜間の安全性や明るさの演出
- ・生涯学習ゾーンとのつながりや連携
- ・駅東西の一体性・連携を高める

#### 4. 情報発信や人の活動

- ・駅前の立地を生かした多様な情報発信(特産品、環境など)
- ・多文化共生や外国人への配慮
- ・学生との連携(古賀竟成館高校など)

#### 5. 駅前の交通について

- ・公共交通の利便性向上(交通弱者への配慮や公共交通利用促進)
- ・駅や公園を利用するための駐車場

#### 6. 公園をつかうためのルール

・使い方のルールやガイドラインが必要

## ●第2回開催日時、主な検討事項

開催時期	検討事項等
第2回	・公園内において望まれる機能や活動をゾーン別に図に落とし込みながら
令和4年9月	意見交換

## ●参加人数

・50名

## ●写真









## ●主な意見

#### 1. エリア全体

- ・駅から生涯学習ゾーンまでの変化を歩いて楽しめる
- ・キッチンカーや小型店舗等の配置
- ・夜も安心できる環境
- ・イベント等にも対応できる倉庫など
- ・ベンチや日影、綺麗なトイレなどの配置
- ・もしもの時の防災の拠点、設備(日常使いに配慮)

#### 2. 公園:駅側

- ・人の目に触れやすい場所として、情報発信やイベント
- ・駅近くで待ち合わせのできるベンチ
- ・駅利用のついでに立ち寄れる小型店舗
- ・西口とのつながり

#### 3. 公園:中央

- ・大きな芝生広場やステージになる場所
- ・地域のシンボルになる場所、クスノキを活かす
- ・広い空間を活かしたイベント・交流スペース

#### 4. 公園:生涯学習ゾーン側

- ・安心安全に子どもがあそべる場所、遊具、手洗い等
- ・生涯学習ゾーンと連携した使い方
- ・アートイベントや演奏会

#### 5. 街区

#### A-1 街区

・駅近の利便機能 (ミニスーパー、駐車場等)、情報発信機能等

#### A-2 街区

・公園と一体に使えるカフェや子育て、交流機能等

#### B-1、B-2 街区

・クリニックや保育機能、ワークスペース等の生活支援機能等

#### 各街区共通

・綺麗なトイレ、授乳・おむつ替え室、チャレンジショップ等

## JR古賀駅東口周辺地区まちづくりガイドライン報告会

「歩きたくなる 暮らしたくなる 居心地の良い まちづくり」の実現に向けて - JR古賀駅東口周辺地区まちづくりガイドライン報告会 -

## ●開催日時、プログラム

開催時期	プログラム		
令和 5 年 2 月	1. 講演「まちの豊かさと空間デザイン」柴田久氏(福岡大学教授) 2. 「JR古賀駅東口周辺地区まちづくりガイドライン」紹介 3. トークセッション「今後の暮らしを豊かにする公共空間とは」 柴田久氏(福岡大学教授)、星野裕司氏(熊本大学准教授)、田辺一城(古賀市長)		

## ●参加人数

・73名

## ●写真







## JR古賀駅東口周辺地区まちづくりガイドライン策定会議

## ●開催日時、主な検討事項

開催時期	検討事項等
第 1 回 令和 4 年 5 月	・議事の公開について ・策定会議の設置趣旨と進め方について ・昨年度の振り返り ・JR古賀駅東口周辺地区まちづくりガイドライン(案)【前編】について ・土地利用計画(都市基盤)について
第2回 令和4年11月	・市民ワークショップの結果について ・JR古賀駅東口周辺地区まちづくりガイドライン(案)について

## ●写真

(第1回)





(第2回)





## ●JR古賀駅東口周辺地区まちづくりガイドライン策定会議 委員名簿

所属	役職	氏 名
福岡大学 工学部 社会デザイン工学科	教授	柴田 久(座長)
熊本大学 くまもと水循環・減災研究教育センター	准教授	星野裕司(副座長)
東京藝術大学 美術学部 建築科	准教授	藤村 龍至(副座長)
古賀市商工会	会長	藤井 博文
花鶴タクシー有限会社	代表取締役	保井 亨
株式会社古賀タクシー	代表取締役	後藤 正典
西日本鉄道株式会社 自動車事業本部 営業部 営業第三担当	課長	久池井 隆
九州旅客鉄道株式会社 総合企画本部 経営企画部 鉄道・開発計画	担当課長	髙木 圭一郎
福岡県公立古賀竟成館高等学校	教頭	米原 光章
福岡女学院看護大学	事務部長	武井 秀仁
株式会社ホーホゥ	代表取締役	木藤 亮太
古賀市行政区	古賀東区長	髙原 敏裕
ニビシ醤油株式会社 営業部	本部長	玉谷 武志
福岡県粕屋警察署 交通第一課	課長	金嶽 倉磨

## 〈オブザーバー〉

所属	役 職	氏 名
国土交通省 九州地方整備局 建政部 都市整備課	課長	若山 恭輔
独立行政法人都市再生機構 九州支社 都市再生業務部 事業企画課	課長	井上 尚之
西部ガス株式会社 営業本部 都市リビング開発部 まちづくりソリューショングループ	課長	今村 祐介

JR 古賀駅東口周辺地区まちづくりガイドライン 発行者/古賀市 発行日/令和5年3月